



福崎町立  
柳田國男・松岡家記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話：0790-22-1000

### 柳田國男没後50年記念

### 第33回山桃忌

8月4日(土)・5日(日)に、第33回山桃忌を開催いたします。

柳田國男とその兄である井上通泰の祥月にあたる8月に、二人の偉業を称え、様々な催しを行ないます。

概要は左表のとおりです。事前予約が必要な催しがあります。

詳しくは、福崎町教育委員会 社会教育課(電話番号 0790-22-0560)まで、ご連絡ください。

#### 8月4日(土)

#### 第1部 柳田國男と昔話の世界 **要予約**

先着 200名

会場：エルデホール 時間：13:00~17:00

内容：基調講演、記念講演

鳥取県・山形県・福崎の昔話

[夜の催し] 場所：辻川界限

時間：18:30~21:30

鈴の森神社では獅子舞、猿まわし、鬼太鼓、餅まきなどが行なわれます。

#### 8月5日(日)

10:00~11:30 **要予約** 先着 30名

「辻川界限を歩く」~辻川界限ボランティアガイド~

#### 第2部 東北応援企画 映画祭 **申込み不要**

会場：エルデホール 時間：13:00~15:20

映画「遠野物語」の解説・上映

#### 企画展

#### みんなの福島展



「みんな福島展」  
マスコットキャラクター  
「フクちゃん」

記念館では、山桃忌の東北応援企画の一環として、8月4日(土)・5日(日)に「みんなの福島展」を行ないます。「生きていく 生きてゆく ビックパレット ふくしま避難所記」に収録された写真を中心に展示します。「ビックパレットふくしま」は、郡山市に設置された避難所です。ピーク時には約2,500人に達し、福島県最大となりました。

写真を通して避難所での人々の暮らしを知り、考え、復興を応援していく展示です。兵庫県立人と自然の博物館と明石市立文化博物館を経ての巡回展です。

#### やまもも

#### について

『記念館新聞』第49号の「故郷七十年を読む」で、通泰と國男をつなぐものの一つに「やまもも」を取り上げました。

両者が歌に詠んだ「やまもも」は、鈴の森神社の境内に、今もあります。高さ約13m、根元回りは約3.3mの巨木です。町の天然記念物で保存樹の指定も受けています。ヤマモ科に属する常緑高木で、雌雄別株で4月頃花が咲き、雌株では6月頃赤い果実がなります。國男はこの木に登ることとはなく、実を食べることができなかったと『故郷七十年』に記されています。



柳田國男・松岡家記念館

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間

9時~16時30分

(入館は16時まで)

☆休館日

月曜、祝日の翌日

12月28日~1月4日

☆入館料

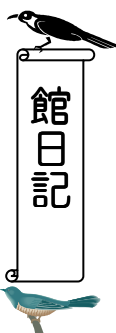
無料

#### 固寧倉

#### と國男の研究

固寧倉は、江戸時代に飢饉や災害時に備えて、米や麦を貯えた倉です。國男自身も、幼少期に加西の北条で体験し、「飢饉を絶滅しなければならぬ」という気持ちを持ったことが、民俗学の研究へ導く一つの動機であったと、著書『故郷七十年』に記されています。また同書には、学校を出るまでに『三倉』(常平倉・義倉・社倉)の研究をはじめたことも記されており、それはまだ13歳のころだったそうです。

多くの研究を残した國男ですが、最初期にあたる、明治36年には、『三倉沿革』を発表しており、災害に備える救済制度研究への強い思いを感じます。



旧暦の七夕にあたる8月7日に、柳田國男の生家で七夕飾りを行ないます。

左の写真の飾りは、「紙衣」といいます。みなさんの家では、どのような飾りがあるでしょうか。教えてください。



写真：紙衣

記念館では、色とりどりの短冊を用意しています。ぜひ、「願ひ事」を書いて、笹に飾りに来てくださーい!

